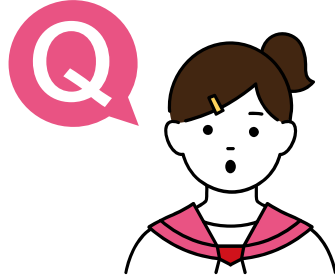


教えて！ いわて 県民計画

みんなで目指す岩手の将来像のための「いわて県民計画(2019～2028)」。
10の政策分野から、今回は「社会基盤」の取り組みを紹介します。

DXの推進

DXっていう言葉を最近よく聞くけど、
どういう意味なの？



A DXとは、Digital Transformation (デジタルトランスフォーメーション) の略語で、ICT (情報通信技術) の浸透によって、生活をあらゆる面でより良い方向に変化させることです。

DXが進んでいくと、 岩手での暮らしがもっと便利になる！

近年、テレワークやワーケーションといった新しい働き方や過ごし方が普及するなど、デジタル化が急速に進展し、多方面で利活用が進んでいます。

県は、こうした動向を踏まえ、県民の皆さんがデジタル化による恩恵を受けることができる岩手を目指し、「岩手県DX推進計画」(令和5～8年度)を策定します。デジタル技術やデータを有効活用するDXによって、地域経済の活性化や快適な暮らしを実現していきます。



計画の4つの取り組み方針

社会・暮らしのDX

ICTを活用した新たな学びの推進、デジタル技術を活用した安全・安心な暮らしの確保、行政サービスのオンライン化の推進など

産業のDX

産学官連携による中小企業のデジタル化による生産性向上、スマート農林水産業の推進、ICTの活用による建設現場の生産性向上など

行政のDX

情報システムの標準化・共通化、行政手続のオンライン化、ビッグデータの活用、事務のデジタル化の推進など

DXを支える基盤整備

5Gサービスなどの整備促進、デジタル人材の確保・育成、デジタルデバイス対策、ICTリテラシーの向上など

いわてDX大賞の 取り組みをご紹介します！

いわてDX大賞では、県内の企業や団体のDXにつながる優良事例を表彰しています。

やり取りのデジタル化で 保護者と保育園の負担が激減！



写真提供：北上市

いわてDX大賞2022／大賞 北上市 【保育園DXが起こす、自治体変革の波】

北上市の療育センターと公立保育園6園では、2022年8月から業務を効率化するシステムを導入しています。以前は手書きだった登園台帳への記入や園からのお便りをデジタル化することで、保護者と保育園の双方で時間的な負担を大幅に軽減。また、園内の子どもたちの様子を画像や映像で配信したり、園や市からの諸連絡も保護者に一斉に通知できるようになるなど、ますます便利になりました。

この保育園の取り組みが、ペーパーレス化をはじめとする業務改革の模範として市の他部門に影響を与えるなど、職員の意識改革にもつながっています。



優秀賞 株式会社菊池技研コンサルタント

優秀賞 大和造園土木株式会社

県民賞 一般社団法人トナリノ

※受賞団体の取り組みなど、詳しくはホームページをご確認ください。



お問い合わせ 県庁科学・情報政策室 019-629-5661